

平成 16 年 8 月 4 日（水）～5 日（木）開催

社団法人宮城県情報サービス産業協会・人材開発委員会
平成 16 年度「プロジェクトリーダー養成講座」研修アンケート

講師：高根 宏士 氏



1. 講義内容・使用したテキスト／資料について

質問項目	人数	占率
(回答者数)	36	
非常に良い	3	8%
良い	20	56%
普通	12	33%
やや不満	1	3%
不満		

- ・ 《コメント》
- ・ 欲を言いますと、資料もカラーでしたら良いと思いました。
- ・ その場に応じた事例照会により、よく理解できる内容だったと思う。

- ・ 余談や例は参考になります。
- ・ 講座が、面白い（単純にそう思いました）。
- ・ 出来ればパワーポイントのデータも配布してほしい。
- ・ テキストにおいて、カラーコピーしたものを希望したい。
- ・ イメージをつかみやすかった。
- ・ PRが受け入れやすく進行上もスムーズだった。メモ等もとりやすい。講義内容も聞きとり易かった。
- ・ 図表の一部で分かりづらい部分があった。
- ・ どこでもそうなのですが、最近はパワーポイントで作成したテキストが多く、講義内容を補足してコメントのメモを記入するのが大変です（自分の言葉でメモできるというメリットもありますが...）。
- ・ ずっと良いテキストとして使用出来るものだと思います。
- ・ 必要とされるキーワードが記載されていて、今後の学習に役立ちそうです。
- ・ なじみのない単語があった（乖離、オーサビリティなど）。
- ・ 分かり易かったが、量が多かった。
- ・ 内容は良いと思うが、誤字、ページ誤りなど不備が多い。

2. 講師について

質問項目	人数	占率
(回答者数)	36	
非常に良い	10	28%
良い	21	58%
普通	5	14%
やや不満		
不満		

《コメント》

- ・ 先に不満を思った部分について述べます。やはり時間が足りなかったと思いました。前の章に時間が割かれた為、後半の部分が物足りなさを感じました。良い面としては、具体例を織りまぜてお話していただいたのでわかりやすかったです。
- ・ 色々な事例を挙げて頂いたので、興味深い内容でした。
- ・ 豊富な知識と経験から話されて、説得力のある講義と感じた。
- ・ 具体的例の話があり、わかりやすいと感じた。
- ・ 経験から出る話であるから、講座の内容に引きつけられる。
- ・ ISO、CMMIで要求されている項目について“何故”という点が、説明されているので、理解が深まった。

- ・ 経験談がとても良かった。
- ・ ただ説明するのではなく、色々な例を挙げて説明して頂いたので、わかりやすかった。
- ・ 経験豊富な話が聞け、普段、プロジェクトマネジメントについて疑問に思っていたことについて共通認識が得られた気がした。
- ・ 実体験を多く話していただいたので、理解し易かったです。
- ・ 講義の途中で話して下さる先生の体験談がとても興味深かった。
- ・ 実績（経験）の裏付けがあるので、内容に説得力がある。自分のPJにどのように適用するかイメージがつかみやすかった。
- ・ 実務や例などをふまえて説明が分かりやすくてよかったですと思いました。
- ・ 過去の経験の話などがとても面白かった。
- ・ 『Aの人が信用できない場合、aをAに入れかえれば良い。』という意見はすごく同意できますが、上司に言ってもこの入れ替えができない場合、どうすれば良いのか、というところまで講義していただきたかったです。うちの会社の上司に講義をして欲しいです...
- ・ 話が聞きとりづらい時があった。
- ・ 経験談を元に分かり易い説明として頂き感謝しています。
- ・ 異常時のリカバリ手法がとても興味深かったです。もっと実例を聞きたかったです。
- ・ 大変わかりやすい。

3. 講座を受講する前の目標

- ・ プロジェクトの工程管理、及び計画の立て方を勉強する。
- ・ ここ最近個人的に下に人を付けて仕事をする事が多くなり、プロジェクト全体の流れについて学びたいと思って受講致しました。
- ・ プロジェクト管理の各要素についての重要なポイントを理解する。
- ・ 現在受け持っているプロジェクトに少しでも生かせればよいと思い、いろいろな視点から参考にできる材料を探し出す事を目標としている。
- ・ 「プロジェクトリーダーとは何か」を学ぶ。
- ・ プロジェクトマネジメントの概要や定義を学びたい。
- ・ プロジェクトの工程、及び成果物について学びたかった。
- ・ スケジュールの作成とそのスケジュールに遅延が生じた時のフォローアップや、他部門、自部門への交渉方法と、説明するためのスケジュール等の資料作成について。
- ・ プロジェクト推進方法の明確化。
- ・ マネジメントに対する考え方を再確認する。
- ・ 漠然としかとらえていなかったプロジェクトリーダーのやるべき事を明確にする。
- ・ プロジェクトマネジメントの必要性について認識すること。
- ・ 受講によりプロジェクトリーダーの心得を学び、業務に生かせるようにする。
- ・ リーダーの作業内容と役割を明確にし、現在の自分に足りないところを認識する。

- ・ 代表として受講しプロジェクトリーダーとしての役割を社内に広めること。
- ・ P J計画の立て方に関するヒントを得る。
- ・ 現システム開発において、講義の内容とてらし合わせてこれからの作業に役立てるようにできるようにしていけたらと思っていた。
- ・ プロジェクトリーダーの役割。
- ・ プロジェクトリーダーになるために必要な基礎知識を学ぶ。
- ・ プロジェクトリーダーの作業は、どのようなことをするのかを明確にする。
- ・ 私自身、プロジェクトリーダーを経験したことがないため、「プロジェクトリーダーの役割を学ぶこと」が今回の目標である。プロジェクトリーダーになるために必要なことは何か、を学びたい。
- ・ プロジェクトリーダーとしての経験が少なく、プロジェクトリーダーの役割等についてよく理解していなかったため、その辺を理解できるようになりたかった。
- ・ プロジェクト管理が、正しく行えるためにはどうするか、勉強できればと思って受講しました。
- ・ プロジェクト管理の基礎を学びリーダーとしてやるべきことの把握。
- ・ プロジェクト崩れとなったプロジェクトの立て直し方。リーダーとしての姿勢等を学びたいと思っていた。
- ・ 弊社で使用している計画書との相違点を理解し、役立てたい。
- ・ プロジェクトがスムーズに動くよう、ポイントを聞きたい。
- ・ 実践的プロジェクトマネジメント手法の習得。
- ・ ツール、手法、エッセンスの吸収、及び再確認。
- ・ プロジェクトリーダーのすべき事とその手法を習得する。
- ・ ユーザー等、外部に対する折衝のノウハウを身に付けたい。現在のサブリーダー的な役割からのステップアップのきっかけをつかみたい。
- ・ チームの業務に対する意識を統一させる良い方法を取得したい。

4. 今回の講義による目標達成度について

質問項目	人数	占率
(回答者数)	34	
できた	3	9%
ほぼできた	22	65%
普通	8	24%
ややできなかった	1	3%
できなかった		

《コメント》

- ・ 時間が足りなかったので、今ひとつ理解できなかつたところがありました。高根先生のメールアドレスを教えていただいたので、ご迷惑をかけない程度にアドバイスいただきたいと思っています。
- ・ 現在推進しているプロジェクトについての初期段階での技術を発見することができたと感じる。
- ・ マネジメント、リーダーシップに関して講師の体験談を交えることで大変わかりやすかつた。
- ・ あとは自分なりに、テキストを見直す事が必要か。
- ・ ガントチャート、ネットワークダイアグラム等において、スケジュール遅延、計画の再策定、再策定による過去の経緯をうまく表現する方法がよくわからず。
- ・ 各工程の把握ができた。
- ・ 私が実際に失敗したことの事例と同様の指摘をされたので、何が問題かを知ることができた。
- ・ 計画や工程管理をしっかりと出来ていないということが認識できたが、自分の現在の業務にあてはめることがなかなか難しいと思った。
- ・ テキストを見ながら社内講習できるか不安。
- ・ P J 計画を立てる際に曖昧になっていた項目について理解することができた。
- ・ テキストの内容だけではなく、講師自身の実際に体験してきた話が盛り込まれており、大変参考になりました。
- ・ プロジェクトリーダー次第でそのシステム全体が左右されてしまう程、重要な役割である事が認識できた。
- ・ これから何とかやっていけそうです。
- ・ プロジェクトリーダーに必要な特性や考え方がとてもよく理解できた。
- ・ プロジェクトリーダーの役割、重要性、というのを学んだ。リーダーシップが自分にあるという自信はないのだが、それを養っていく努力をしたい。
- ・ 失敗したプロジェクトもあり、痛い話もあつた。講義内容な事をしていれば、的的部分もあり参考になりました。
- ・ すぐに使えるような方法がいくつかありました。早速実践させていただきます。
- ・ 特に基本的な事項（コミュニケーション）の重要性を再認識。おろそかになっていることを認識させていただいた。
- ・ 本当は「できた」をチェックしたいのですが、今後この講座を参考にしながら、自分自身が経験を重ねることが重要と思います。
- ・ プロジェクト管理を体系的に理解する事ができた。
- ・ 目標達成というよりは、自分の中で漠然と認識していた事に、きちんと説明をしていただいた気がします。

5. この講義による今後の抱負について

- ・ 作業工程を曖昧に定義している事が多々あるので明確に切り分けてプロジェクトを進める。
- ・ 現在も複数の仕事を受け持っており、教わったコミュニケーションや工程等に活かして無事に仕事を成功させられるよう進めていきたいと思っております。
- ・ 今まで割と安易にプロジェクトリーダーをしていたので、もう少しきめ細かくプロジェクトを運営できる様になりたい。
- ・ プロジェクト推進に向けての各段階的検知を見出せたと共に、技法を取り入れて修正しながらより良いプロジェクト作りにしていきたいと思う。
- ・ 頭まで理解したことを業務に照らし合わせて実践できるよう整理したい。
- ・ プロジェクトメンバーとして、リーダーのフォローに生かしていきたい。
- ・ スケジュール作成における各T a s kのピックアップ項目について、参考にしたい。
- ・ 当社においてのプロジェクトの推進方法を明確にしていく。
- ・ コミュニケーションの大切さ。
- ・ これまでは大人数プロジェクトで業務に関わった事は無かったが、これからそういう機会も増えてくると思うので、今回の養成講座の内容を生かしながら覚えていきたいと思いません。
- ・ 柔軟なPMを実施してみたいが、すでにISO等の基準第一主義になっているので難しい気がしますが、Plan Do See Checkを常に意識して実施していきたい。
- ・ 経験を積まなければわからない部分に重要なポイントが多く含まれていることがわかった。10年後には「変わったな」と言われるようにします。
- ・ プロジェクトリーダーになったときに是非生かしたい。
- ・ リーダー経験の無い若い人たちにリーダーの役割を理解させ多くのリーダーを輩出したい。
- ・ PJの推進にあたって、講義の内容の8割は、ピタリと当てはまるようなことばかりで、具体的なイメージをつかむことができた。うなずける体験談を多く伺うことができ、現状の問題解決のヒントを得た。
- ・ 今まで携わってきた業務に対し、ある種の固定概念が変わったような気がします。この講座で得たことを考慮しつつ、今後の業務に取り入れて行きたいと思えます。
- ・ システム開発におけるリーダーとなった場合、どのような事を考えて進めなければいけないか、現時点で足りないところに補っていったと思えます。
- ・ 現時点では、プロジェクトリーダー的な仕事を行う事はまだないと思えますが、今回の受講を活かし、今の業務のリーダーをサポートしつつ自身の物にして行きたいと思えます。
- ・ さっそく今日から生かしたいです。
- ・ 現在の作業において個々の作業分担がしっかり把握されていないので今後作業員一人一

人に理解出来るよう細かく作業を分解して認識させる。

- ・ プロジェクト計画書の意味を再認識することができた。今まで入っていたプロジェクトでは、ISOに合わせてプロジェクト計画を作っていたので、「面倒くさいもの」という認識しかなかった。自分がリーダーになった時には自分のために作っていききたい。
- ・ 今回学んだことを、自分なり、消化して、自分のやり方を見つけられるようにしていきたい。
- ・ メンバーに認められるリーダーを目指すようにつとめたい。
- ・ この2日間で学んだことを基に今後のプロジェクトに生かして行きたいと思います。
- ・ 説得力のある計画書を作成し、プロジェクト遂行の材料としていきたい。
- ・ やみくもにドキュメントを作成・管理せず、プロジェクトの内容・目的にあわせて、効率良い作業ができる材料になった。
- ・ 早速現行のプロジェクトの進め方を確認し、適用できるものは適用してみる。
- ・ 自分なりに整理しなおして使ってみたいと思っています。工程計画、フォローなど。
- ・ 今回は大規模プロジェクトの管理手法でしたがこれを小規模にあてはめていきたいです。
- ・ 日々の業務に於いて、行動の裏付けとなるように生かしたい。
- ・ 明日から少しずつチームの意識統一に役立てて行きたい。

6. その他、研修全般について

- ・ 後ろの方の席だとプロジェクターで表示している内容は見えますが、白板に手書きにて記述された内容は光の反射の影響もありほとんど見えなかったのが少々残念でした。
- ・ 時間割が欲しかった。
- ・ 時計を設置して欲しい。
- ・ 配布資料に書かれていない部分は「ダブリンの風」に書かれているので、全体として、まとまりのある講義を受けることができたと思います。
- ・ 話を聞くだけでなく、PCを利用して実践的なものもやりたかった。
- ・ 東北人はおとなしい(私も含めて...)
- ・ 休憩等が適宜入っており、眠くなったりせずに講義をきくことができてよかった。
- ・ 研修室が寒い。
- ・ PowerPointの字が後ろの席の方は見えなかったのでは？
- ・ 機会があったら又お話を伺いたいと思います。
- ・ 受講日程があと1日あるともっと良かったと思います。